

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成24年5月18日
【会社名】	フジプレミアム株式会社
【英訳名】	Fujipream Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 松本 倫長
【本店の所在の場所】	兵庫県姫路市飾西38番地1
【電話番号】	079(266)6161(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員常務 IR・広報部長 大川 拓志
【最寄りの連絡場所】	兵庫県姫路市飾西38番地1
【電話番号】	079(266)6161(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員常務 IR・広報部長 大川 拓志
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1【提出理由】

当社及び連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

平成24年5月18日

(2) 当該事象の内容

当社は、急激な市場の変動に柔軟に対応するため、生産体制の最適化を目的とした固定資産の有効活用の検討や、生産拠点の集約を行いました。

その結果、下記のとおり当連結会計年度において424,822千円、当事業年度において424,793千円の特別損失を計上いたしました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、平成24年3月期において、下記の特別損失を計上いたしました。

(個別)

科目	金額(千円)	内容
(1) 固定資産除却損	276,189	生産体制の最適化に伴い、老朽化又は陳腐化した生産設備を除却した際に発生した損失であります。
(2) 減損損失	148,604	生産効率を上げるため、生産拠点を集約した際に発生した損失であります。
合計	424,793	

(連結)

科目	金額(千円)	内容
(1) 固定資産除却損	276,218	生産体制の最適化に伴い、老朽化又は陳腐化した生産設備を除却した際に発生した損失であります。
(2) 減損損失	148,604	生産効率を上げるため、生産拠点を集約した際に発生した損失であります。
合計	424,822	

以上